



東京海上ホールディングス

第15回 定時株主総会

2017年度の世界経済

米国を中心とする緩やかな成長継続

米国新政府の政権運営

英国のEU離脱交渉

地政学的なリスク

2017年度のわが国経済

- ・個人消費の持ち直し
- ・公共投資による経済の押し上げ効果



緩やかな景気回復の継続を期待

対処すべき課題

中期経営計画

To Be a Good Company 2017

対処すべき課題

リスクベース経営を基軸

- ・資本効率の高い事業への投資
- ・グローバルなリスク分散



- ・財務の健全性を維持
- ・持続的な利益成長と資本効率の向上

対処すべき課題

2016年度の修正純利益

計画に沿った順調な成長を実現

2017年度の修正純利益

事業自体は順調な進捗を見込む

グループ一体経営の強化



グループカルチャー総括を新設

当社外国人役員



TOKIO MARINE



イアン・ブリスコム
当社専務執行役員



TOKIO MARINE
INSURANCE GROUP



アーサー・リー
当社執行役員



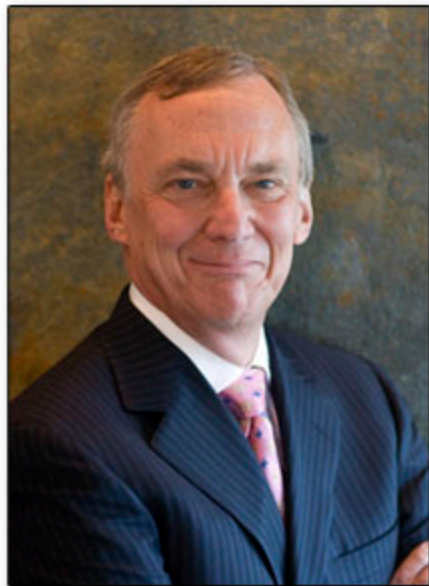
TOKIO MARINE
KILN



チャールズ・フランクス
当社執行役員

当社外国人役員

DELPHI
A member of the Tokio Marine Group



ドン・シャーマン

当社執行役員
共同グループ資産運用
総括

 **PHILADELPHIA**
INSURANCE COMPANIES
A Member of the Tokio Marine Group



ボブ・オーリアリー

当社執行役員

 **TOKIOMARINE**
HCC



クリス・ウィリアムズ

当社執行役員
共同グループ保険引受・
保有政策総括

国内損害保険事業

生損一体のビジネスモデルを
お客様の視点に立って一層深化

地方創生や健康経営を積極的に支援

国内損害保険事業

環境変化を的確にとらえた
商品・サービス戦略を展開

研究開発の強化により、新しい分野に
関するリスクへの対応力を高める

サイバーセキュリティ

農業

シェアリング・エコノミー

国内生命保険事業

低金利環境の長期化



資産と負債の総合管理(ALM)を
基本とした資産運用

国内生命保険事業

就業不能、医療、介護等の分野への
保障を提供する「生存保障革命」



保障性商品の販売を強化

国内生命保険事業

新しいテクノロジーを活用



健康増進活動をサポートする
業界初の医療保険を発売

海外保険事業

- 内部成長の強化
- 規律ある戦略的なM & Aの推進



資本効率の向上と収益の拡大

対処すべき課題

エイチシーシー社の専門性の高い保険商品

デルファイ社の高度な資産運用ノウハウ



グループ全体のシナジーを実現

戦略的なM & A

**グローバルな成長機会の追求
とリスク分散のさらなる推進**

東京海上グループ

- ・社員誰もが健康で能力を最大限に発揮し
グループの成長に貢献

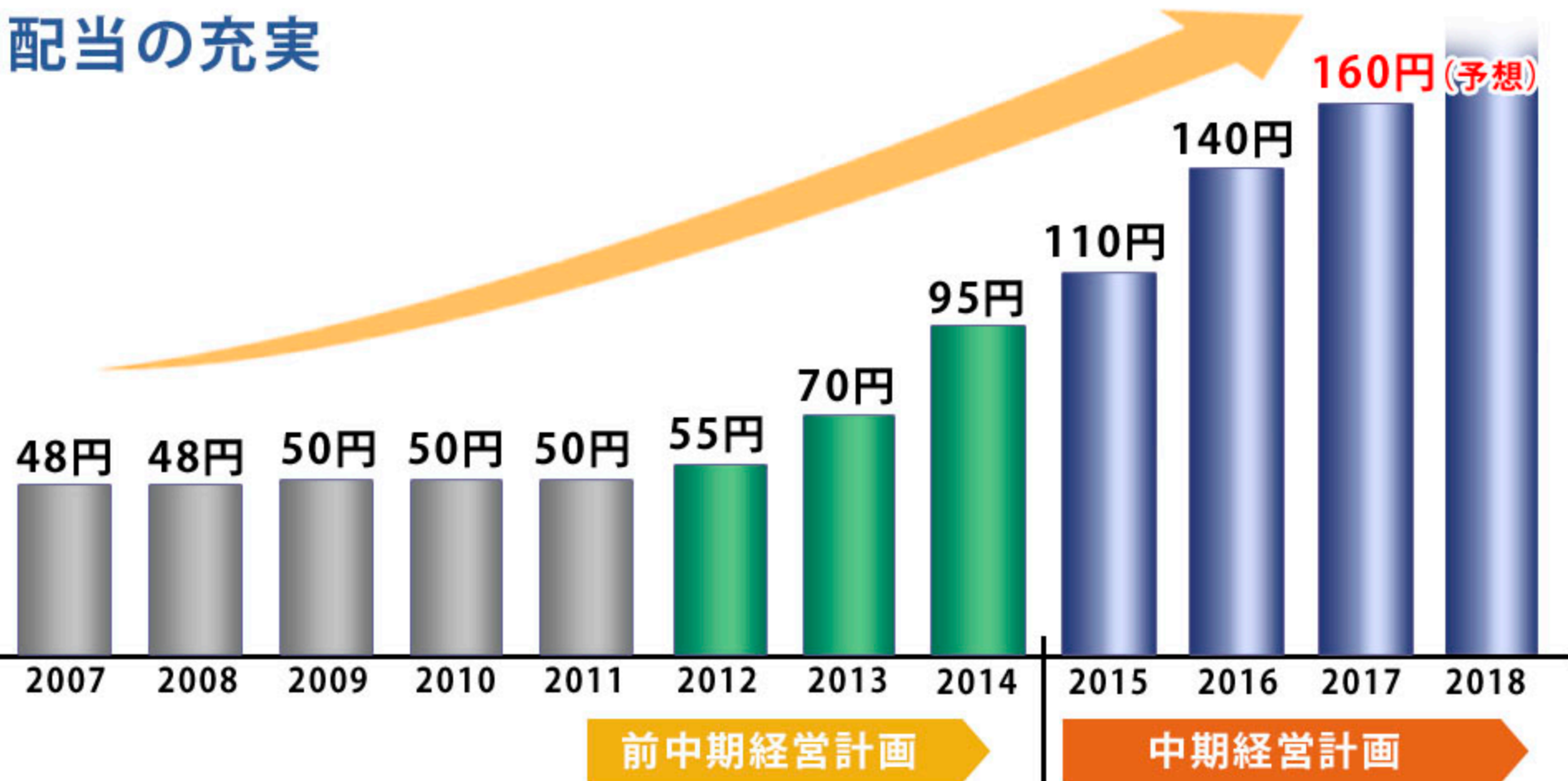


健康経営銘柄 2017

Health and Productivity

対処すべき課題

配当の充実



対処すべき課題

東京海上グループの経営理念

お客様の信頼をあらゆる活動の原点におく

収益性

成長性

健全性

東京海上グループ

「良い会社 (Good Company)」



東京海上ホールディングス

第15回 定時株主総会